

発達障害にとっての社会的障壁と合理的配慮

平成28年、発達障害者支援法の一部が改正され、基本理念として「発達障害者の支援は、社会的障壁の除去に資すること」が挙げられました。「社会的障壁」とは何でしょう？「社会的障壁の除去」には具体的にどのような方法が考えられるのでしょうか？

全国LD親の会が取り組んだ厚生労働省平成30年度障害者総合福祉推進事業「発達障害者の顕在化されにくい読み書き困難についての実態調査」の結果も踏まえて、改めて考える機会にしたいと思います。

日時：2019年6月16日（日） 9:40～16:30（開場 9:10）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟5階 501
（渋谷区代々木神園町3番1号）

参加費：1,500円

定員：160名（先着順・定員に達し次第、締め切ります）

【プログラム】

9:40 開演挨拶

9:45 基調講演 「社会的自立を支える力」

品川 裕香 氏（教育ジャーナリスト）

11:15 行政解説 「特別支援教育の動向について」

文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課

12:00～13:00 昼休憩

13:00 行政解説 「発達障害支援施策の動向について」

厚生労働省 職業安定局 雇用開発部障害者雇用対策課 地域就労支援室

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室

14:30～14:45 休憩

14:45 シンポジウム（厚生労働省平成30年度障害者総合福祉推進事業報告）

「発達障害者の顕在化されにくい読み書き困難の現状」

報告1 アンケート報告から 東條 裕志 （NPO法人全国LD親の会）

報告2 本人ヒアリングから 品川 裕香 氏 （教育ジャーナリスト）

報告3 支援者ヒアリングから 井上 育世 （NPO法人全国LD親の会）

コメント 田中 尚樹 氏

（厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室）

16:30 終演挨拶

主催：NPO法人全国LD親の会

後援：厚生労働省、文部科学省、一般社団法人日本発達障害ネットワーク、
一般社団法人日本LD学会、NPO法人日本障害者協議会

申込方法 [一般参加の方]

[一般参加の方] メール： jpald201906@gmail.com

FAX：03-6276-8985

- ※ ①参加者氏名（フリガナ） ②所属 ③連絡先（メールアドレスまたはFAX番号）
④お住まいの都道府県 を明記の上、メールかFAXにてお申込みください。
- ※ お申し込みの際の件名は「第18回公開フォーラム」としてください。
- ※ 申し込まれた方には受付完了の連絡をお送りしますので、携帯電話からお申し込みの場合、PCからのメールを受け取れるようにしておいてください。
- ※ 申込みが定員に達した場合は、全国LD親の会のHPでお知らせいたします。
- ※ 参加費は、当日会場受付にてお支払いください。

[全国LD親の会会員の方は、所属の会あてにお申し込みください。]

【全国LD親の会公開フォーラム申込 FAX用紙】

お名前	
ご所属	
ご連絡先	E-mail または FAX
お住まいの都道府県	
備考等	

国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号

<交通> 小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分

地下鉄千代田線 代々木公園駅下車

(代々木公園方面4番出口) 徒歩約10分



JPA LD NPO法人 全国LD親の会

NPO法人全国LD親の会・事務局 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-26-5 バロール代々木415

TEL/FAX:03-6276-8985 E-MAIL: jimukyoku@jpald.net URL: <http://www.jpald.net/>